

■(株)MORESCO赤穂工場

(赤穂市天和641)



当社 MORESCO は、1958 年の設立より高真空ポンプ油、難燃性作動油、流動パラフィン、石油スルホネートを相次いで国産化し、わが国高度成長の担い手であった主要な産業に提供して参りました。

その後も「ユーザーのための研究開発」をモットーに各種合成潤滑油、ホットメルト型接着剤を製品化し、これらの製品は、いずれもニッチな分野において高いシェアを頂いており、広く世の中のお役に立っています。

その中で、1987 年赤穂工場はホットメルト型接着剤の製造部門として操業を始めたが、その後は各種潤滑油の製造も手がけることで業容を拡大し、今日では海外拠点のマザー工場としての役割も果たしております。

また環境保全の分野では、2006 年に環境マネジメントシステム ISO14001 を認証取得し、従業員全員で省資源・省エネルギー・廃棄物の削減に取り組んで環境管理体制の維持向上に努めております。

環境保全に関する環境方針

環境基本理念

わたしたちは次の世代のよりよい環境に対する責務を負っていることを厳しく認識し、持続可能な社会の実現に向けて、研究開発、製造をはじめとする各活動において環境保全の維持向上に努めます。また、「ユーザーのための研究開発」を信条とし、環境に配慮した製品・サービスの提供に努めます。

環境行動方針

環境保全への取り組みを事業活動の重要課題の一つとして位置付けし、全社的活動として全員にて取り組みます。環境改善の目的・目標を設定し、且つ、定期的に見直しをして、環境の継続的改善、環境汚染の予防に努めます。

①[環境対応製品開発・提供]

環境負荷のより少ない製品、環境改善に寄与できる製品・サービスを開発・提供し、社会に貢献します。

②[法遵守]

環境保全に関する法規制、協定を遵守し、環境負荷物質についての適正な管理を行うと共に、自らの責任で環境負荷低減目標を制定し、環境への影響の継続的改善を図ります。

③[省資源]

事業活動において、省エネルギー・省資源の推進、廃棄物の低減に取り組み、限りある資源の有効利用を図ります。

④[環境教育]

社内環境教育、広報活動を通じて、全社員の環境方針の理解と環境保全に関する意識・技術の向上、及び、その実現を図ります。